

令和8年度 第1回 大月市地域公共交通運賃協議会 議事録

1. 開催日時・場所

- ・ 日時:令和8年6月12日(金) 午前9時30分 ~ 午前10時00分頃
- ・ 場所:大月短期大学 L号館1階 会議室

2. 出席状況

- ・ 委員:総数4名のうち出席4名(定足数充足により会議成立)
- ・ 議長:坂本副市長
- ・ 事務局:杉本事務局長(進行)、山田、河野(説明担当)、福嶋

3. 議題

大月市デマンドタクシー本格運行に係る運賃の設定について

4. 議事の概要

事務局より、令和8年10月1日からの本格運行移行に伴う運賃体系および特例措置について説明がなされた。主な内容は以下のとおり。

- ・ 基本運賃(均一制):大人(中学生以上)500円、小児(小学生)250円、乳幼児 無料。
- ・ 特例措置(無料):市教育委員会発行の「デマンドタクシー乗車証」保持者(通学利用)、および富士急バス「お出かけパス」保持者。
- ・ 廃止事項:実証運行時に配布していた一般向け無料クーポン券は終了。
- ・ 設定根拠:利用実績の約9割が通学利用である現状や、近隣市町村(上野原市等)との整合性、住民アンケートおよびパブリックコメントの結果(修正要望等0件)に基づき、妥当な設定であるとした。

5. 主な質疑応答・意見

- ・ 委員:小学生の運賃設定について、通学時は無料だが、個人的な外出時は250円を支払うという理解でよいのか。
 - 事務局:そのとおりである。
- ・ 委員:シルバーパス(お出かけパス)保持者への周知はどうするのか。
 - 事務局:10月の本格運行に向け、7月頃から始まるパスの受付時期に合わせて早急に周知を行う。

- 委員:梁川・小篠地区では、まだ高齢者が自家用車を所有しており、デマンドタクシーの認知度や利用意欲が必ずしも高くない。将来を見据え、一回でも実際に乗ってもらうための啓蒙活動や周知を徹底すべきである。
- 委員:中央病院への接続を望む声も多いが、今回の運行体系には含まれるのか。
 - 事務局:現状の運行体系には含まれないが、今後の利便性向上のために検討課題としたい。
- 委員:運賃が500円であっても300円であっても、運行に支障はない。
- 委員:最初から安く設定しすぎると、将来的な赤字増大時に値上げが困難になる。まずは500円で開始し、必要に応じて検討する形が望ましい。

6. 審議の結果

事務局提示の「大月市デマンドタクシー本格運行に係る運賃案」について、異議なく全員一致で承認された。本合意に基づき、道路運送法に規定される届出手続きを関東運輸局長に対して速やかに行うこととした。

7. 閉会

事務局より、円滑な進行への謝辞が述べられ、午前10時00分に閉会した。